

# 衆議院外務委員会ニュース

平成 28. 3. 23 第 190 回国会第 6 号

3月23日(水)、第6回の委員会が開かれました。

## 1 国際情勢に関する件

- ・岸田外務大臣、武藤外務副大臣、鈴木経済産業副大臣、黄川田外務大臣政務官、横畠内閣法制局長官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

### 原 口 一 博君 (民維ク)

- ・ベルギー・ブリュッセルにおけるテロ事件 (2016. 3. 22) について、日本人の被害状況を含め事実関係について伺いたい。
- ・朝鮮半島有事の際の難民問題等への対応に万全を期すべきと考えるが、岸田外務大臣の認識を伺いたい。
- ・憲法において法理上は核兵器の保有・使用が認められるとする政府解釈は誤っているのではないか。

### 辻 清 人君 (自民)

- ・中国の海洋進出という新しい状況に対応するため、様々な分野を横断的に所掌する新しい部署を外務省に設けるべきではないか。
- ・本年5月の伊勢志摩サミットにおける議長国としての我が国の役割と目標について伺いたい。
- ・イスラエルが行っているユダヤ系学生招聘プログラムを参考に我が国の日系人招聘プログラムの拡充を図る必要性について伺いたい。

### 篠 原 豪君 (民維ク)

- ・ベルギー・ブリュッセルにおけるテロ事件 (2016. 3. 22) 発生以降、現時点までの間、政府は、在留邦人等に対してどのような対応策をとっているのか。
- ・シリア難民問題に対し、我が国政府は先の日仏外相会談 (2016. 3. 20) で表明したシリアにおける包囲地域での非人道的な状況に対応するための500万ドルの緊急人道支援以外に、どのような立場でどのような対応をしているのか。
- ・最近、相次いで実施されている北朝鮮によるミサイル発射について、政府はどのように評価し、どのような対応を講じてきたのか、米韓との連携による対応を含め、伺いたい。

### 赤 嶺 政 賢君 (共産)

- ・3月13日に那覇市で発生した米海軍一等水兵による女性暴行事件について、岸田外務大臣の所見を伺う。
- ・軍人・軍属の外出・基地外飲酒を制限する米軍の勤務時間外行動指針 (リバティール制度) に関し、規制時間帯を過ぎてから基地に帰還すればとがめられないとの制度の抜け穴が2008年に指摘されたが、その後、政府は米側にどのような対策を求めたのか。
- ・2014年12月にリバティール制度が緩和されて以降の那覇市における米兵の事件・事故の増加に対し、外務省はどのように対応しているのか。

### 丸 山 穂 高君 (おおさか)

- ・最近、相次いで実施されている北朝鮮によるミサイル発射について、政府の見解と対応状況を伺う。
- ・3月22日の日韓局長級協議では、在韓国日本大使館前の少女像の撤去に関して何らかの進捗があったのか。
- ・普天間飛行場移設問題に関し、和解後初めて行われる3月23日の政府と沖縄県の協議に、岸田外務大臣はどのような方針で臨むのか。

### 小 熊 慎 司君 (結集)

- ・シリア難民問題について、政府は今後どのように取り組み、またサミット議長国としてサミットでの議論をどのようにリードしていくのか。
- ・在外公館、JICA等が開催した東日本大震災に関する海外での展示等の過去5年間における実施状況を伺う。
- ・交換留学の促進に向けて、現状の問題点について、政府はどのように認識しているのか。